

世界が進むチカラになる。



海外従業員向け コンプライアンス研修(eラーニング) のご案内

2024年3月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

はじめに

昨今、グローバルガバナンスの重要性が高まる中、各企業様におかれましては、海外拠点の管理強化に取り組まれておられることと存じます。弊社といたしましては、そうした取り組みをご支援させていただくべく、日頃より各企業様に、さまざまなコンサルティングサービスを提供いたしております。

弊社の『海外従業員向けコンプライアンス研修(eラーニング)』は、日本企業の海外現法で働く現地スタッフが、現地語で研修を受講できるインターネットベースのサービスです。コンテンツは、海外各国のさまざまな現地法規制の遵守や社内不正防止をテーマとして、弊社のグローバルコンプライアンスの経験豊富な専門コンサルタントが、ご本社のコンプライアンス方針に沿って研修内容をカスタマイズさせていただいております。

本社からの出張者や現地出向者による現地語での研修の実施は、なかなか容易ではありません。弊社のサービスが、海外従業員の皆様へのコンプライアンス意識浸透のお役に立てれば幸甚に存じます。

海外従業員向けコンプライアンス研修(eラーニング)の進め方

導入契約

- 研修企業様と弊社との間でコンサルティング契約を締結

カスタマイズ

- 研修企業様のご要望をお伺いして、eラーニング教材の内容をカスタマイズ
- 必要に応じて教材を現地語¹に翻訳

受講準備

- eラーニングシステムに教材をアップロード
- 受講者リストにもとづき、各受講者にID・パスワードを付与

研修受講と結果還元

- 各受講者が決められた期間内にeラーニングを受講
- 確認テストの合格をもって研修終了
- 研修企業様に、各受講者の受講状況と結果を還元

(注) 1. 日本語、英語、中国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語等での導入実績あり

eラーニングの意義・メリットについて

意義

- ✓ eラーニングを通じて、本社の経営理念や行動規範など、コンプライアンス上の重要な方針・考え方を、現地社員全員へ現地語で浸透させることができる
- ✓ 法規制を理解させるとともに、過去事例等を通じて、コンプライアンスリスクの重大さを認識させることができる

一般的なメリット

- ✓ 確認テストを合格するまで、研修を繰り返し受講させることができる
- ✓ 集合研修と比べ、会議費・交通費・宿泊費等の費用が不要
- ✓ LMS(管理ツール)により、各人の受講状況、確認テストの合否等の把握が可能
- ✓ インターネットによる常時受講が可能
- ✓ ID・パスワードにより情報のセキュリティが確保されている

MURCによる eラーニングのメリット

- ✓ 自社開発の場合に発生するコスト(研修開発費、専門家による現地法規制の確認費用、現地語への翻訳費用、eラーニングシステム導入・運用費用)をセーブすることができる
- ✓ パナソニックグループのeラーニングプラットフォームが利用できる

- **海外従業員全員のコンプライアンス知識の理解とコンプライアンス意識の向上**
- eラーニング教材の作成にあたっては各企業様向けカスタマイズを行うため、**各企業様のグループコンプライアンス方針に合わせた独自の研修実施が可能**

eラーニングの画面イメージ

①研修メニュー

[Sample] : [Sample (日本語)] 受講完了日: 2020/04/01

受講進捗 (100%)

カリキュラム数: 3個

 受講済 コンプライアンス基礎研修 2020/04/01 - 2021/04/01	受講
 合格 【テスト】コンプライアンス基礎研修 2020/04/01 - 2021/04/01	受講 結果確認
 受講済 【解説】コンプライアンス基礎研修 2020/04/01 - 2021/04/01	受講

閉じる

②教材画面

コンプライアンス基礎研修 終了

V. コンプライアンス違反・不正の防止に向けて

! コンプライアンス違反・不正を見てもないふりをしたり、隠したりすると、問題がエスカレート!

報告

コンプライアンス違反・不正の可能性がみついたら、迅速に報告を!

39 / 41

③確認テスト

【テスト】コンプライアンス基礎研修 保留

残り時間: 0時間29分57秒

受講回数: 4回目 出題数: 10問 合格ライン: 8問

Q1

社内でハラスメント行為に気が付いても、自分自身に直接関係なければ、報告する必要はない。

正
 誤

Q2

当社グループの方針として、ビジネスの獲得や、不当に当社グループの利益を確保すること等を目的に、従業員が贈賄を提供することを禁止している。

正
 誤

④解説

【解説】コンプライアンス基礎研修 終了

解説 コンプライアンス基礎研修

【コンプライアンス基礎研修】

Q1	社内でハラスメント行為に気が付いても、自分自身に直接関係なければ、報告する必要はない。	誤
Q2	当社グループの方針として、ビジネスの獲得や、不当に当社グループの利益を確保すること等を目的に、従業員が贈賄を提供することを禁止している。 当社グループの贈収賄に対する方針である。	正
Q3	取引先の未公表の重要事実に基づいてその企業の株式を売買したが、結果として利益があがらなかったため、インサイダー取引規制に抵触していない。 未公表の重要事実に基づいて売買した行為自体が、インサイダー取引規制で禁止されている。	誤

研修コンテンツの事例①:コンプライアンス全般研修

I. コンプライアンスについて

1. コンプライアンスとは
2. コンプライアンスにもとづく行動判断について

II. グローバルコンプライアンス共通事項

1. 法令等の遵守
2. 人権の尊重およびハラスメント禁止
3. 誠実な行動
4. 適正な情報管理
5. 贈収賄の禁止
6. 不正競争防止
7. 個人情報保護

III. 過去日系企業におけるコンプライアンス違反・不正事例

- 【ケース①】 海外での不正送金
- 【ケース②】 海外での不正送金による不正送金

コンプライアンス違反・不正の防止に向けて

確認テスト： Q1～Q10

研修コンテンツの事例②:贈収賄防止研修

I. 贈収賄関連の法規制

1. UNCAC「国連の腐敗防止条約」
2. 中国
3. 日本
4. 米国
5. 英国

II. 過去の中国における贈収賄事例

【ケース①】第三者を通して捻出し
の活用

【ケース②】本邦法令

【ケース③】法令違反行為

III. 贈収

1. 贈
2. Facilitation Payment
(ファシリテーション・ペイメント)

IV. 贈収賄リスク

1. リスクとは?
2. リスクの

V

当局担当者への物品贈与の疑い

【ケース②】コンサルティング会社への業務委託

1. 対策

確認テスト: Q1~Q10

お問い合わせ

コンサルティングのご依頼・ご相談は、以下のボタンをクリックください。
お問い合わせページに移動しますので、必要事項を記入ください。



お問い合わせはこちら



<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkqpe-1648b29f41f462760deae4cdc248144>



—本資料のご利用に際して—

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません
- また、本資料は、作成者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいようお願い申し上げます
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください

本資料に関する問い合わせ先: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンサルティング事業本部 <https://www.murc.jp/inquiry/>

当社概要

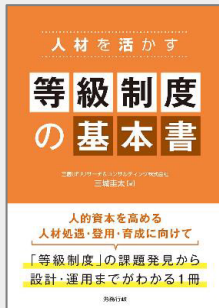
三菱UFJリサーチ&コンサルティングは、三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)のシンクタンク・コンサルティングファームです。東京・名古屋・大阪を拠点に、国や地方自治体の政策に関する調査研究・提言、民間企業向けの各種コンサルティング、経営情報サービスの提供、企業人材の育成支援、マクロ経済に関する調査研究・提言など、幅広い事業を展開しています。

 **会社概要はこちら**

<https://www.murc.jp/corporate/about/>

当社コンサルタントによる知見発信

出版物（一部抜粋）



<https://www.murc.jp/library/publication/>

当社コンサルタント出演のテレビ番組

BSテレビ東京 特別番組
「日本はこうなる!?
～2024年を生き抜くビジネス戦略～」
(2023年冬)



https://www.murc.jp/kounaru_2024/

WEB上での情報発信

**コンサルティング
レポート**

<https://www.murc.jp/library/report/>



**Quick
経営トレンド**

https://www.murc.jp/library/tags/tag_593/



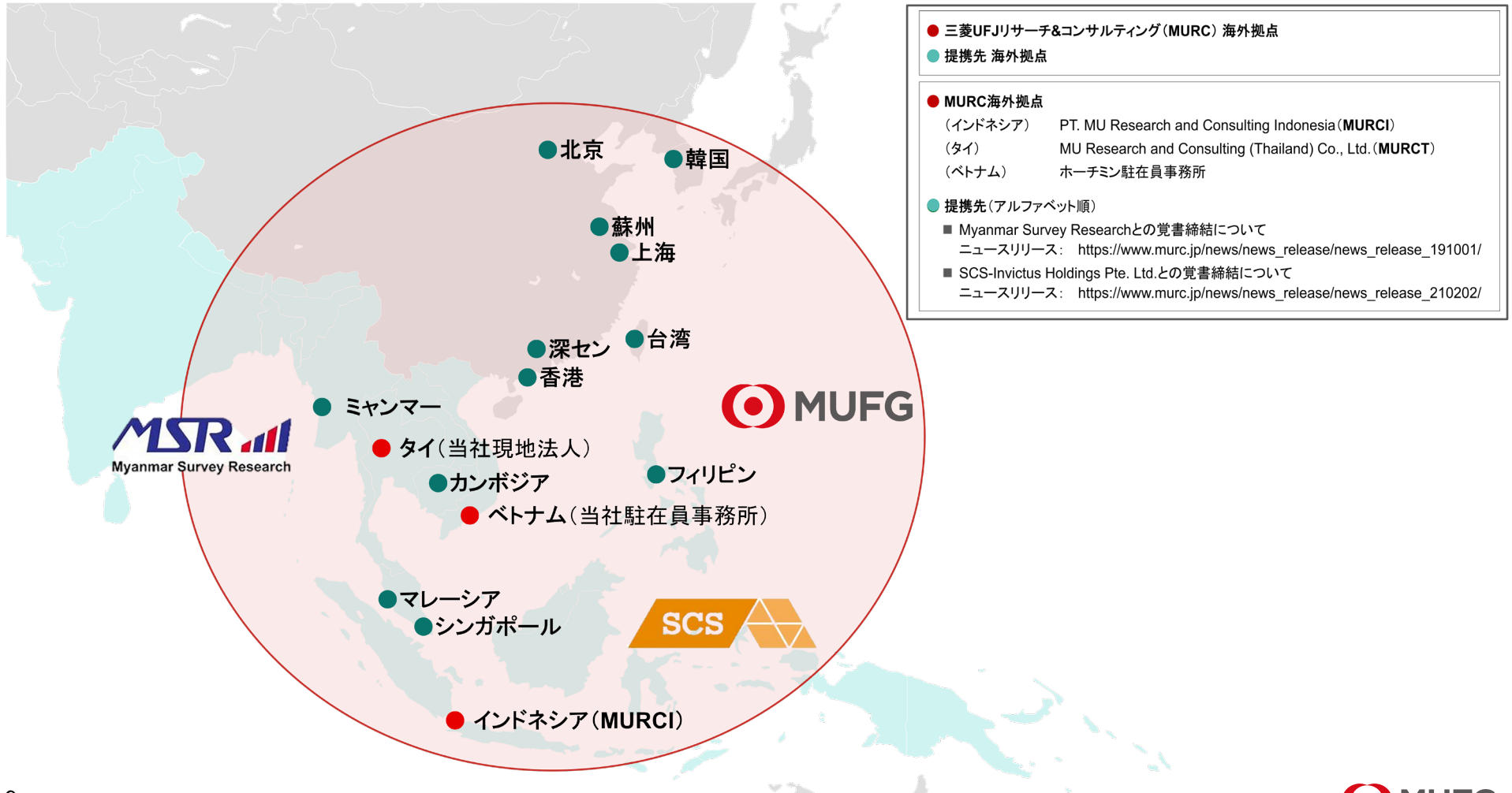
**オンラインセミナー
過去動画**

https://www.murc.jp/information/seminar/w_230414/



ASEAN地域におけるコンサルティングサービスネットワーク

- 当社はかねてよりアジアを重点市場としてとらえ、ASEANの3か所に拠点をもって、コンサルティングサービスを提供しています
- 2021年2月に国際会計事務所グループである「SCS-Invictus Holdings Pte. Ltd.」と覚書を締結し、幅広い領域で、お客様のニーズにあわせて現地でサポートできるような体制としています



三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

www.murc.jp/